

No.	属性	大項目	項目	意見要旨	取扱方針
1	一般	基本理念		<p>施策の基本的方向性には、学習、スポーツ、芸術、学術が記述されています。ものづくりと科学も入れてください。私達の生活は年々ものを作らなくなっているように感じます。なんでも買って済ます、作っても簡易なものばかりです。科学技術の種は子どもの工作です。大人が工作をしないと子どもも工作ができません。ものづくりを欠かせない文化の一つとして位置づけてください。後段で学習者用コンピュータが出てくることとも矛盾しません。プログラミングもものづくりです。</p>	<p>ご意見のものづくりと科学については広く、学習、スポーツ、芸術、学術に含まれるものと認識しております。</p> <p>子どもの個性や可能性は、学校の教育活動の様々な場面で発揮され、ものづくりも図画工作や美術、技術・家庭をはじめ、各教科等の取組で推進していくものと考えます。</p> <p>あわせて、子どもの科学への興味や知識を深めることを目的として、学校では普段行わない理科の実験等を経験するサイエンスクラブや、そこで経験した事を発表する場であるサイエンスフェスタを生涯学習プログラムとして実施しています。</p>
2	18歳未満	施策の基本的方向性		<p>具体的に定まっていますよと思う</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>具体的な施策につなげていくための工夫を継続します。</p>
3	18歳未満	施策の基本的方向性		<p>子どもの権利は大人に知って欲しく、特に教師によく分かって欲しい。</p>	<p>武蔵野市子どもの権利条例に基づき、子どもだけではなく教師を含めたすべての市民が、子どもの権利について理解と関心を深めることができるよう、子どもの権利の普及啓発に努めていきます。</p>
4	18歳未満	施策の基本的方向性		<p>どの項目も子どもたちにとって大切なことだと思った。</p>	<p>ご意見ありがとうございます。</p> <p>本大綱に基づいた教育や施策の実現を通じ、子どもの最善の利益を第一に考え、良好な教育環境、社会環境を整備に努めていきます。</p>
5	一般	施策の基本的方向性		<p>「地勢と歴史がはぐくんだ武蔵野の風土に根ざす普遍的で個性豊かな文化」とあるが、何かを言っているようで何を言っているかよくわからない。市民がある程度共通の認識を持ち同じ方向を向けるよう、もう少し具体的にどんな文化なのかわかりやすく表してほしい。</p>	<p>市民の自発的な活動により発展してきた市民文化として、多様な地域コミュニティやまちの景観など市民生活全般に関わる無数の成果があり、市民文化を土台として武蔵野市を特徴づける都市文化が形成されています。このような文化を指していると認識しています。</p>
6	一般	施策の基本的方向性	項目4	<p>「本市で醸成されてきた豊かで多様な文化」とあるが、どのような文化かわからない。</p>	<p>No.5の回答をご参照ください。</p>
7	一般	施策の基本的方向性	項目3	<p>下線部の加筆・削除(取り消し線)を提案します。</p> <p>3 市民の誰もが、いつでも主体的に学習やスポーツに親しみ、深めることができる環境を整備する。そして<u>より</u>支援するとともに、「学びおくりあう」地域づくりを目指し、生涯学習施策を推進していく。</p>	<p>ご意見を参考に、市民の誰もが、いつでも主体的に学習やスポーツに親しみ、深めることができるよう支援し、環境の整備をするとともに、「学びおくりあう」地域づくりを目指し、生涯学習施策を推進していく。と修正します。</p>

武蔵野市教育、文化等の総合的施策の大綱パブリックコメント一覧 資料7

No.	属性	大項目	項目	意見要旨	取扱方針
8	一般	重点的な取り組み	子どもの最善の利益を尊重する地域社会の推進	「計画や施策及び事業を実施するにあたり、当事者である子どもの意見や意思を聴く機会を確保できるよう、様々な機会を捉えて市全体で取り組みを進める。」との案、当事者である子どものニーズに応えるため、大変重要であると思います。是非この案での推進をお願いします。	子どもに関わることについて、当事者である子どもの意見や意思を聴く機会を確保できるよう、また、その思いを尊重できるよう市全体で取り組みます。
9	一般	重点的な取り組み	子どもの最善の利益を尊重する地域社会の推進	「また、子どもの権利擁護機関について、令和6年度中の開設に向け準備を進める」とのこと、実効的な子どもの権利条例の推進のため、大変重要であると思います。是非この案での推進をお願いします。	ご意見ありがとうございます。子どもの権利擁護機関を令和6年度中の開設に向け、準備を進めていきます。
10	一般	重点的な取り組み	子どもの最善の利益を尊重する地域社会の推進	基本的に重要事項は網羅されていると思う。下記があればよりよいかと考える。 大人もこどもの権利条例を学ぶ	ご意見として承ります。大人も子どもも、子どもの権利について理解と関心を深めることができるよう、子どもの権利条例に基づき取り組んでいきます。
11	一般	重点的な取り組み	子どもの最善の利益を尊重する地域社会の推進	「武蔵野市子どもの権利条例に基づき、子どもの権利に関する普及、啓発等の取り組みを進める」との案、大変重要であると思います。現行の同権利条例での推進をお願いします	ご意見ありがとうございます。子どもの権利の普及啓発の取り組みについて、武蔵野市子どもの権利条例に基づき取り組んでいきます。
12	一般	重点的な取り組み	子どもの最善の利益を尊重する地域社会の推進	自分や他者の権利を学ぶにあたり、まず基本的な人権について先に学ぶ必要があると考えます。基本的な人権を理解できていないと、自分の権利が侵害されていることに気づけなかったり、悪意の有無にかかわらず他者の権利を侵害してしまう可能性があります。	ご意見ありがとうございます。子どもの権利と人権は切り離して考えられません。子どもが子どもの権利を知り、自分の権利を考える過程で、他の人の権利や基本的人権についても知り、学び、考えていけるよう取り組みます。
13	一般	重点的な取り組み	子どもの最善の利益を尊重する地域社会の推進	子どもの最善の利益を尊重する地域社会の推進 「日々の授業や学校行事等において」とありますが、これでは特別なときにだけ権利を意識するように読めます。日常生活全てで尊重されるべきです。	ご意見として承ります。ご意見のとおり、日常生活で子どもの権利が尊重されるべきと考えますが、特に、学校においては、日々の授業や学校行事等においても、子どもの声を聴き、受け止め、その実現に努めていきます。

No.	属性	大項目	項目	意見要旨	取扱方針
14	一般	重点的な取り組み	子どもの最善の利益を尊重する地域社会の推進	<p>下線部の加筆・削除(取り消し線)を提案します。</p> <p>子どもの権利条約に基づき、子どもの権利条例ができました。詳しく周知されるよう意見をお伝えします。</p> <p>1 子どもがは、子どもの権利条約に基づき、基本的人権をもつ権利の主体としてあらゆる差別をされることなく、尊重され保証される。一人ひとりが個性や可能性を發揮できるよう、子どもの最善の利益を第一に考え、良好な教育環境、社会環境を整備する。</p>	<p>ご意見として承ります。ご意見のとおり子どもの権利条約を始め、日本国憲法、こども基本法等の関係法令に基づくものと考えますが、ここでは、子どもが子どもの権利の主体として、子どもが自ら個性や可能性を發揮できるように、との思いを込め、原文のとおりとしております。</p>
15	一般	重点的な取り組み	子どもと子育て家庭への切れ目のない相談支援体制等の構築	<p>各関係機関においても、『18歳以降も継続的な支援とそのため体制構築が必要となり得ることを考慮し』子どもと子育て家庭への切れ目のない支援に必要な施策を実施していく。</p> <p>※『』の中身を今回追加いただきたいと考えました。「切れ目のない相談支援体制等の構築」とは、教育に関わる時期を終えた後も安定的な社会生活を送るための支援イメージを共有しながら、継続的な支援体制と機関連携体制の構築が必要であることを明示するため。</p>	<p>ご意見のとおりと考えます。該当箇所を修正しました。</p>
16	一般	重点的な取り組み	子どもと子育て家庭への切れ目のない相談支援体制等の構築	<p>不登校について、オンラインについて自分の子どもふたりが経験者の家庭として言わせていただくと、良いことばかり書いてあるけどまず先生方の労働改革が先です。先生方に余裕がなければこれらのことはできるわけありません。うちはオンラインやっていますが、一方的にながすばかりで、顔の見えない娘にプリント見せてくれなかったり、家庭科で言えば教材をやってもらえず自習になってからしまったら、ちょっと考えればわかることなのにそれができない学校の体質に問題がありすぎだと思います。</p> <p>そのたびに、言わなきゃ行けない保護者のストレスも考えてほしいです。そして先生、心理カウンセラー、ソーシャルワーカーの連携です。また、転勤とか任期きめるのではなく、子育てを1人の人に相談できる体制です。悩みを毎回毎回違う人に相談するの悩んでる人にとっては大変です。</p>	<p>武蔵野市では、「先生いきいきプロジェクト2.0(令和4年2月改訂)を推進しているところであり、ご意見のとおり、教員の働き方改革を今後も進めていくとともに、教関係機関との連携について、今後も取り組んでいきます。</p> <p>あわせて、教員と心理カウンセラー、ソーシャルワーカーの連携は重要であると認識しています。子どもと子育て家庭への切れ目のない相談支援体制等を構築していきます。</p>

No.	属性	大項目	項目	意見要旨	取扱方針
17	一般	重点的な取り組み	子どもと子育て家庭への切れ目のない相談支援体制等の構築	学校給食無償化について、第六期長期計画・調整計画答申策定でかなり議論になりました。検討委員会を立ち上げ、早期に実施できるよう進めていただければと思います。	学校給食費無償化の検討については、東京都知事が学校給食費の負担軽減を表明するなど、状況が大きく変化しています。 ご意見を踏まえ、市が責任を持って質を担保する仕組みを構築することや、都の補助金制度を活用し、令和6年度中の実施に向けた検討を行う趣旨の大綱の修正を行いました。
18	一般	重点的な取り組み	子どもと子育て家庭への切れ目のない相談支援体制等の構築	学校給食についての記述に賛成します。質の維持はゆるぎない大前提とした上で、無償化が本当にできるのか、本当に必要なのかを検討してほしい。	No. 17の回答をご参照ください。
19	一般	重点的な取り組み	子どもと子育て家庭への切れ目のない相談支援体制等の構築	学校給食無償化に係る記載について。記載内容が後ろ向きであり改めるべきだ。新たな市長が選挙公約とし中で当選したうえで23区をはじめ近隣基礎自治体でも無償化を実施しており、もはや市が独自に行うことの必要性を検討するというステージではない。他の記載内容から比しても、実施の有無そのものを検討するという明らかに後ろ向きな表現であり、新たな市長は自ら記載内容を変更するリーダーシップを発揮すべきである。国や都の動向を見るのは構わないが、動きを待たず市で取り組むという姿勢を大綱に示すべきである。	No. 17の回答をご参照ください。
20	一般	重点的な取り組み	子どもの居場所確保	居場所作りはいいと思います。大人が仕事休みの日にカフェでくつろぐように駄菓子屋に行く感覚で、自分でお金持ってそういう話ができる場所カフェがあればいいと思います。今の子は習い事、塾、宿題の多さが半端ない。そして両親は仕事してる家庭が殆どなので話ができる場所があるといいと思います。 小学校高学年から中学大変多感な時期です。公的機関は生まれた時の支援にいきがちですが、この時期のこの心を守って欲しい。武蔵野市は学校にいく子しか見ていません。 うちはお姉ちゃん不登校、下の子は片頭痛でいったり行けなかったり、社会から離された気分になりました。学校に行きたくても行けない子どもたちに光を当ててください。話を聞いてほしいです。ぜひやっていただきたいと思っています。	子どもの居場所の確保については、第六期長期計画調整計画や昨年制定された子どもの権利条例にも記載されており、今後、市内での整備について検討していく予定です。 また、学校では、図書館や部活動をはじめとした居場所づくりや、一人ひとりの子どもの実態に応じた支援や相談ができる体制づくりを進めていきます。

No.	属性	大項目	項目	意見要旨	取扱方針
21	一般	重点的な取り組み	子どもの居場所の確保	最後の行「不登校児童生徒の社会的自立を目指し」ではなく、「不登校の子どもに寄り添い、安心して過ごせる居場所や多様な学びの場の整備を推進する。」方が良いと思います。	不登校児童生徒の社会的自立は、一様なものではなく、子ども一人ひとりにあったふさわしいあり方を考えていく必要があります。それぞれの子どもに寄り添い支援していくものであると認識しています。 ご意見を踏まえ、大綱案を「不登校児童生徒の社会的自立に向けて、安心して過ごせる居場所や多様な学びの場の整備を推進する。」に修正します。
22	一般	重点的な取り組み	子どもの居場所の確保	学童クラブやコミセン、プレイスなど、入館記録が残せそうなところには、学校と協力し、ICTリーダーの設置を検討してください。セキュリティ面、支援員などスタッフによるこどもの管理やスタッフの配置検討に役立ちます。	学童について、入退室管理のICT化は今後の検討事項と認識しています。コミュニティセンターや武蔵野プレイスなど多くの市民が自由に入退館する施設については現状では難しいと考えています。なお、武蔵野プレイスでは、B2フロアのスタジオラウンジ（オープンスペース）を利用する青少年への働きかけ事業（ロビーワーク）を行うため、常駐でスタッフを配置し、子どもたちの心身の安全確保にも配慮しています。 また、学校と関係機関のICTを活用した連携については今後研究していきます。
23	一般	重点的な取り組み	子どもの居場所の確保	学童クラブの昼食については、現在の父母会主催で行っている弁当配食の課題解決するための方策を検討するのではなく、父母立ち会いがないように順次進めて頂きたいです。また、こどもを食べさせる責任を家庭内に閉じずに社会で請け負う取り組みの一つとして、学童の昼食提供は宅配弁当の取り組みのほか、給食を実現することも是非検討頂きたいです。	父母会主体で行っている弁当配食の課題の一つとして父母立会いがあり、このことについてはこの負担を無くすよう検討を進める予定です。 また、長期休業中の学童での給食実施については、様々な課題があることから、実施の可能性について今後研究していく予定です。

No.	属性	大項目	項目	意見要旨	取扱方針
24	一般	重点的な取り組み	子どもの居場所の確保	<p>長期休業中の学童クラブの昼食に給食施設を使う可能性についての議論があるようだが、もし、実現するようだったら希望するすべての児童生徒を対象にしてほしい。学童クラブには入っていないが昼食時に保護者が仕事等で不在になり困っている児童生徒や、何らかの事情でそもそも家庭で食事がとれずに給食が頼りになっている児童生徒もいる。特に後者の場合、長期休業中は給食が食べられず栄養不足になってしまうので切実な問題です。また長期休業中の給食が実現したとしたら、福祉の観点から生活困窮家庭はこの給食費も無償にさせていただきたいです。</p>	<p>子どもの食の問題は学童に限らず、学校給食無償化や子ども食堂など、子ども全体にとって重要な課題であると認識しています。</p> <p>長期休業中の学童での給食実施については、様々な課題があることから、実施の可能性については今後研究していく予定です。まずは、父母会主体で行っている弁当配食の課題の一つとして父母立会いがあり、このことについてはこの負担を無くすよう検討を進める予定です。</p> <p>また、その際の貧困家庭への配慮については、事業の性質や他の制度とのバランスなどを取りながら考える必要があります。</p> <p>引き続き、子どもの食を巡る問題の実情や、国や他の自治体の動向などもみて、必要な施策を検討していきます。</p>
25	一般	重点的な取り組み	子どもの居場所の確保	<p>「既存施設の活用も視野に入れて検討を進める」とあるが、必ずしも既存施設が「自由に来所でき、安心して過ごし、集うことができる多様な居場所」になりうる場所ではないと思います(例：コミセン→必ずしも今時の子どもに理解があるとは言えない、子どもに対して制約が多い。学校の空き教室→不登校の児童生徒にとっては学校という存在そのものが無理という場合もある)。</p>	<p>ご意見のとおり、現状、既存施設が様々な理由により子ども居場所としての機能が不足している状況もあると認識していますので、それらを有効活用する方策について、今後検討していく予定です。</p>
26	一般	重点的な取り組み	子どもの居場所の確保	<p>「不登校児童生徒の社会的自立を目指し、安心して過ごせる居場所や多様な学びの場の整備を推進する」市が整備することだけを推進するように読めます。他団体との連携なしには多様な学びの場は確保できないと思います。</p>	<p>ご意見のとおり、子どもの居場所の確保のためには、地域の活動や他団体との連携は不可欠であると認識しています。現在もスクールソーシャルワーカーの活動等を通して他団体と連携していますが、さらなる連携推進のための方策について、今後検討していく予定です。</p>
27	一般	重点的な取り組み	子どもの居場所の確保	<p>「長期休業中の昼食」は学童クラブに限った話ではありません。小学校4年生以上は学童クラブに入れないし、学童クラブに入っていない子どももいます。子ども全体を視野に入れて検討してください。</p>	<p>子どもの食の問題は学童に限らず、学校給食無償化や子ども食堂など、子ども全体にとって重要な課題であると認識しています。引き続き、子どもの食を巡る問題の実情や、国や他の自治体の動向などもみて、必要な施策を検討していきます。</p>

No.	属性	大項目	項目	意見要旨	取扱方針
28	18歳未満	重点的な取り組み	子どもの居場所の確保	子供の居場所の確保として、あそべえが活用されているが私は小学生のときにたくさん行っていい思い出がたくさんあるのでぜひこれからも続けてほしい。	ご意見ありがとうございます。あそべえ（放課後子ども教室）については、全児童に対する放課後の居場所事業として重要な施策と捉えており、今後も推進していくべきものと認識しています。
29	一般	重点的な取り組み	学校改築の計画的な推進	第二中学校と第六中学校との統合の要否についての議論は、第六期長期計画・調整計画策定委員会での議論の内容を子ども・保護者・教育委員・管理職以外の教職員にも子細に共有したうえで、改めて統合の要否の検討をしてほしい。	学校の改築、統合等については、これまでの改築事業で得た知見や経験を踏まえ、市全体の学校改築計画の中で、関係者の意見も聞きながら、教育面を第一に様々な課題を検討していきます。大綱の該当箇所の表現は修正しました。
30	一般	重点的な取り組み	学校改築の計画的な推進	第二中学校と第六中学校の統合は、武蔵境地域は大型マンションが立ち、双方のクラス数を合わせても統合する必要性はなく、六中学区の子供達達の通学距離を考えると、現状で建て替え、或いは白金公園など一時的に仮校舎を建てるなど、子どもを第一に考えて欲しいです。	No. 29の回答をご参照ください。
31	一般	重点的な取り組み	学校改築の計画的な推進	<p>下線部の加筆・削除(取り消し線)を提案します。</p> <p>今までの学校ではなかった物・事や、今現在起きている問題点を考え直し取り入れていく必要があるため、変更を提案します。</p> <p>○学校改築の計画的な推進</p> <p>第一中学校及び第五中学校の新校舎・新体育館について、<u>地域課題</u>と社会経済情勢を注視しながら改築工事を進める。</p> <p>第五小学校及び井之頭小学校について、基本設計に基づき、<u>あわせて学校現場で変更が必要と認識されている課題点を取り入れ、実施設計を行う。</u></p> <p>第二中学校と第六中学校との統合の要否とその後の第六中学校跡地への第二小学校移転配置の可能性の有無など、改築期間中も含めて、<u>子どもの権利教育面</u>を第一に、<u>教育面</u>と様々な観点から課題を検討し、関係者の意見も聞きながら方針を決定して、事業を進める。</p> <p>改築するまでの学校については、劣化・改良保全事業、定期的な施設点検に基づく必要な修繕を実施する。</p>	<p>工事が始まっている現時点においては、社会経済情勢を注視しながら計画的に工事を進め、完成させることを目標としております。</p> <p>「地域課題」については設計の段階において、各校の改築懇談会で、防災対策、地域活動及び地域開放等について検討させていただきました。今後の運営については、改築工事の完了後に学校と共に検討を進めていきます。</p> <p>また、「あわせて学校現場で変更が必要と認識されている課題点を取り入れ」については、今年度行っている基本設計で課題整理を行っています。</p> <p>第二中学校と第六中学校との統合の要否につきましてはNo. 29の回答をご参照ください。</p>

No.	属性	大項目	項目	意見要旨	取扱方針
32	18歳未満	重点的な取り組み	学校改築の計画的な推進	学校の改築、統合などは子供の生活に大きく影響を与える。「子供はすぐ友達を作れるから」とよく言われるけれど、それは人によるし、馴染めないのを努力して取り繕っているだけかもしれない。大人の都合は色々あるとは思いますが、子供のことを本当に、真剣に、考えて色々な決定をしてほしい。学校と地域の連携はぜひ積極的に行って欲しい。	学校の改築、統合等については、これまでの改築事業で得た知見や経験を踏まえ、市全体の学校改築計画の中で、関係者の意見も聞きながら、教育面を第一に様々な課題を検討していきます。大綱の該当箇所の表現は修正しました。 あわせて、学校・家庭・地域の連携協力を一層進めていきます。
33	一般	重点的な取り組み	学習者用コンピュータを活用した学びの推進	スマートフォン等について小型の高性能なカメラや、SNSを通じて気軽に発信できることが当たり前になり、様々な恩恵がある。一方、適切に利用しないことで、社会的な信用を落としたり、犯罪の当事者になってしまう。このことを義務教育期間に自分事として捉えられるよう、子どもたち教えるべきと考える。	ご意見を踏まえ、大綱には情報モラルの徹底を追加しました。 令和5年度に策定した「武蔵野市学習者用コンピュータ活用指針」に基づき、情報モラルの徹底をはじめ、情報社会に参画しようとする態度やICTを活用した課題解決能力の育成など、デジタル・シティズンシップ教育を家庭・地域と連携して推進していきます。
34	一般	重点的な取り組み	学習者用コンピュータを活用した学びの推進	先日の盗撮事件が起きたことを考えると、デジタル・シティズンシップ教育についての記述はこのままではいけないと考えます。学習者用コンピュータ通信臨時号に書かれているように「情報モラルの育成等についての徹底」を追記すべきだと思います。	No. 33の回答をご参照ください。
35	一般	重点的な取り組み	学習者用コンピュータを活用した学びの推進	基本的に重要事項は網羅されていると思う。下記があればよりよいかと考える。 ICTを使いこなし課題解決する力	「ICTを使いこなし課題解決する力」につきましては、大綱において「ICTを活用した課題解決能力」に内包されるものと考えます。
36	一般	重点的な取り組み	学習者用コンピュータを活用した学びの推進	学習用コンピュータ故障時の修理費用は、引き続き教育委員会予算で対応して欲しいです。学習用コンピュータを使用するに際して、子どもの健康、特に視力低下が懸念されるため、健康に配慮した使用、また、情報モラルや人権に配慮した使用について、子どもと大人が学ぶ場が必要だと思います。	修理費用に関するご意見について、今後の学習者用コンピュータの運用を進めていくうえでの参考とさせていただきます。 子どもと大人がともに情報モラルや人権に配慮した使用について学んでいくことについても、「武蔵野市学習者用コンピュータ活用指針」に基づき、推進していきます。
37	一般	重点的な取り組み	学校・家庭・地域との連携協働	基本的に重要事項は網羅されていると思う。下記があればよりよいかと考える。 中学校、小学校、幼稚園、保育園の連携を通じて地域への関わりをもつ	幼稚園・保育園・こども園と小学校の連携につきましては、「生きる力を育む幼児教育の振興」に内包されるものと考えます。小・中学校の連携につきましても、各中学校区の特徴を生かして推進していきます。

No.	属性	大項目	項目	意見要旨	取扱方針
38	一般	重点的な取り組み	学校・家庭・地域との連携協働	基本的に重要事項は網羅されていると思う。下記があればよりよいかと考える。 小学生の課外活動の担い手不足支援	ご意見を踏まえ、大綱を「学校図書館の放課後開放や小学校の吹奏楽や合唱等の課外活動を含んだ 持続可能な部活動の推進など、放課後の子どもの居場所について検討し、地域等と連携して充実させる。」と修正しました。
39	一般	重点的な取り組み	学校・家庭・地域との連携協働	基本的に重要事項は網羅されていると思う。下記があればよりよいかと考える。 コミセンでの放課後活動検討	「放課後の子どもの居場所について検討し、地域等と連携して充実させる。」の地域にはコミュニティセンターも含まれています。 ご意見は今後の放課後活動における地域連携の推進等の観点から参考とさせていただきます。
40	一般	重点的な取り組み	学校・家庭・地域との連携協働	開かれた学校づくり協議会は公開してください。	学校では、学校便り等で開かれた学校づくり協議会の取組について紹介していますが、今後の情報発信について、一層の工夫をしていきます。 開かれた学校づくり協議会の会議は、基本的に公開していますので、傍聴を希望される場合は、ぜひ学校にお問い合わせください。ただし、会議の案件によっては非公開となることもありますのでご了承ください。
41	一般	重点的な取り組み	学校・家庭・地域との連携協働	開かれた学校づくり協議会はいまだに“開かれ”ていません。いつ誰がどんな会議をしているのか、会議の内容はどうだったのか、地域にはまったく情報がおりにきません。これで地域はどう学校と連携・協働する気持ちになれるのでしょうか。この状況を改善できるような書き込みがほしいです。また協議会の人事のあり方、協議会メンバー選定の基準や、校長のイエスマンばかりになっていないかのチェック機能など、改善する余地は何もないのでしょうか。	No. 40の回答をご参照ください。

No.	属性	大項目	項目	意見要旨	取扱方針
42	一般	重点的な取り組み	学校図書館の充実	<p>この大綱と離れますが、阪神大震災の経験から、そのときの学生さんたちの活動がいまも心に残っています。地域に地元との交流をもち若い方たちがいることは災害の時に（ばかりではありませんが）大きな力となってくれると思います。地域の核になる場所としての図書館にも、子供たちと大人たちがおなじテーマを一緒に考える沙龙的な機能を持たせたい。その出先としてコミュニティセンターが名称とおりの機能を持てるのではないのでしょうか。図書のリターン、貸出、本を通じてのコミュニケーション、同じテーマを考えることで生まれるコミュニケーション、ときには飲食しながら胸襟を割って話す（所属していた財団での研究会では皆さんがこの場をとっても楽しみにしていました。これこそが饗宴＝シンポジウムだとしてたくさんの新しい知見が生まれました。武蔵野市が、子供から年寄りまでが、集まり、フラットに会話して、多くの知恵が集約され地域をみんなが考えるまち、地域知識社会になればと思います。</p>	<p>第2期武蔵野市図書館基本計画においては、図書館の基本理念「ひととまちを「知」で支える」実現の基本方針として「図書館の力を地域に活かす」を掲げています。地域住民の抱える様々な課題の解決に資する取り組みについて、図書館においては市民、行政の他部署、民間など多様な主体との連携や、図書館所蔵資料等の活用なども踏まえながら、対応していきます。</p> <p>コミュニティセンターにおいては、地域住民のボランティアによって構成される各コミュニティ協議会が、地域のコミュニティづくりに取り組んでいます。また、保健センターや児童館等の専門施設と連携した事業も行っており、今後は図書館との連携の可能性についても必要に応じて検討していきます。</p>
43	一般	重点的な取り組み	市民の誰もがスポーツを楽しめる環境の整備	<p>屋外プール（10円プール）は改修して存続して欲しいです。</p>	<p>武蔵野プール（夏季期間に開設する屋外プールである10円プールも含む）は、長年に渡り市民の皆様により親しまれてきました。一方、老朽化やバリアフリー化がなされていないという課題もあります。</p> <p>誰もが快適かつ安全安心にご利用できる施設となるよう、市営プールの整備は、第二期スポーツ推進計画で示された方向性や第六期長期計画・調整計画策定委員会での議論を踏まえ専門家による有識者会議を開催し整備方針を決定します。</p>
44	一般	重点的な取り組み	市民の誰もがスポーツを楽しめる環境の整備	<p>武蔵野文化生涯学習事業団の企画するスポーツ教室は、障害を持つ子どもや、中高生向けの事業が少ないように思います。市民の誰もがと謳うのであれば、拡充を期待します。</p>	<p>ご意見を踏まえ、性別、年齢、生涯の有無などを問わず、市民の誰もがスポーツを楽しみ豊かな生活を送り続けられるための取り組みを進めていきます。</p>
45	一般	重点的な取り組み	武蔵野市文化振興基本方針に基づく文化施策の推進	<p>武蔵野市は文化芸術が盛んですが、若者がもっと身近に演劇活動ができるような制度があればと思います。</p>	<p>特に吉祥寺シアターでは、小中高校生向けや、若手演出家向けのイベントを開催しています。今後も劇場・舞台芸術に携わる層を厚くしていくなどの事業を検討していきます。</p>

No.	属性	大項目	項目	意見要旨	取扱方針
46	一般	重点的な取り組み	武蔵野市文化振興基本方針に基づく文化施策の推進	<p>基本理念にある文化についての施策がないように思います。市民が土地の歴史を誇れる文化芸術の探索、保存、公開の支援が必要。コンサートホール、演劇場はありますが、その他の芸術についての支援が貧弱な感じがします。個人宅などに埋もれている多数ある美術品を、市民が寄付寄託したくなるような施設（今あるものの充実でも）欲しい。それが街の誇りにもなりますし、吉祥寺が単に買い物、飲食の場所でない、新しい大人の魅力ある街になってほしい。</p> <p>学術についても、大学、企業の研究機関が多数あり、住民に知識人、文化人がいる、恵まれているが活かされていない。学生と市民の交流にととまらず、小中高の生徒とも交流（一つのテーマを一緒に考えるサロンなど）を通じて、自ら考える力、創造する力を養える場所があると、他都市にはない特徴ある子供たちの教育、成長がある街になるのではないかと。</p>	<p>ご意見として承ります。様々な分野と連携した芸術文化施策の持続的に実施していきます。</p> <p>現在の取り組みとしましては、武蔵野地域にある五大学やNPOなどとの連携により、子どもたちの生涯学習のきっかけづくりともなる、土曜学校等プログラムを実施しています。</p> <p>また、成人向けとして生涯にわたって学べる多くの講座を提供する自由大学事業を実施していきます。</p>
47	一般	重点的な取り組み	武蔵野市文化振興基本方針に基づく文化施策の推進	<p>武蔵野ふるさと歴史館の歴史公文書活用、中島飛行機保存、文化財保護などについての記載はあった方が良くと思います。歴史館大学も位置づけられればと思います。</p>	<p>ご意見として承ります。武蔵野ふるさと歴史館事業につきましては、今回、重点的な取り組みとして記載はしていませんが、ご指摘いただいた事業は現在においても着実に実施しているところです。</p>

No.	属性	大項目	項目	意見要旨	取扱方針
48	一般	重点的な取り組み	その他	<p>下線部の加筆を提案します。</p> <p>第六期長期計画・調整計画で議論され、次期策定でも課題とされている部分が抜け落ちています。武蔵野市に必要と考える形に加筆をしましたので、大綱に加えて下さい。</p> <p><u>○一人ひとりのニーズに応じた支援への充実障害の有無等に関係なく、すべての子どもが学ぶための環境を整える。また、共生社会の実現を目指す基盤作りとなる、インクルーシブ教育の実現に向けた支援の充実を図る。全ての児童生徒の社会参加を見据えて、一人ひとりの教育的ニーズに応じることを目指した学校施設の設備と、通常学級の環境を再整備する。現在は連続性のある多様な学びの場として用意されている、通常学級と特別支援学級・特別支援学校との交流及び共同学習は、インクルージョンへ転換していく推進計画を構築する。また、医療的ケア児等への支援体制整備と、日本語を母語としない児童生徒へのニーズに応えるための支援を引き続き行う。</u></p> <p><u>すべての児童生徒が通常学級に在籍するために必要な就学相談ができる就学相談委員会の体制整備、多様な子どもの学びに必要な基礎的環境整備と、児童生徒への合理的配慮の提供に必要な人の配置体制を他の機関とも連携して整備する。</u></p>	<p>ご意見として承ります。障害等の有無にかかわらず共に学ぶことがインクルーシブ教育の理念であり、その実現のために、通常学級、特別支援教室、特別支援学級、特別支援学校などの連続性のある多様な学びの場を用意し、それぞれの交流及び共同学習の推進と合理的配慮の提供体制を整備等、インクルーシブ教育システムの充実を図る必要があると考えます。</p>
49	18歳未満	重点的な取り組み	その他	<p>数が多かったので、全てできるのかと思う</p>	<p>数が多いですが、記載した重点的な取り組みは、どれも重要な内容です。進捗管理を行いながら実施しているため、実行性を確保しているものと考えます。</p>
50	一般	その他	その他	<p>大綱案の内容について異論はない。大綱案公表後に市長が代わり、今後改めて新市長と教育委員と大綱について協議がされると思うが、そもそもこの大綱案は第六期長期計画・調整計画と整合をとって策定されたものであり、市長が代わることで大綱の大幅な修正がされることのないようにしてほしい。</p>	<p>第六期長期計画・調整計画は武蔵野市方式で、市民等との意見交換を経て策定され、新市長のもと計画決定を行っています。従って、市長は決定した計画に基づいて、市政を進めていくものと考えます。</p>
51	一般	その他	その他	<p>大綱の内容としては、昨年成立した子どもの権利条例にも沿った、まっとうなものだと認識している。だが、昨年末の選挙で自民党系の市長に交代したことにより、こうした取り組みが根底から変わってしまうのではないかと、前市政の影響をひたすら排除しようとするのではないかとこの疑念がどうしても拭えない。取り組み状況を定期的にチェックして、大綱に沿った教育を進めていただきたい。</p>	<p>第六期長期計画・調整計画は武蔵野市方式で、市民等との意見交換を経て策定され、新市長のもと計画決定を行っています。従って、市長はその計画決定に基づいて、市政を進めていくものと認識しています。</p> <p>大綱に記載した重点的な取り組みについては、進捗管理を行いながら実施しているため、実行性を確保しているものと考えます。</p>